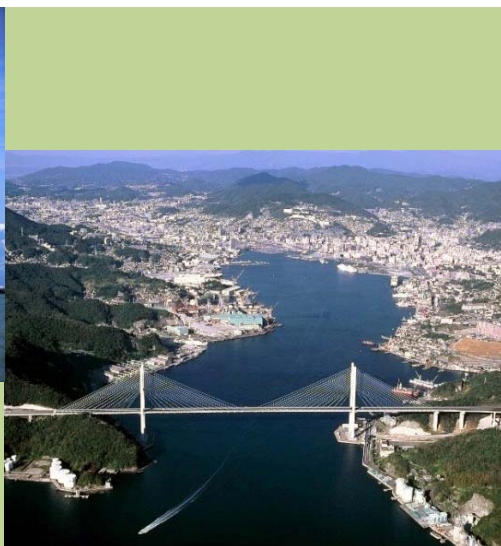




第3回交流セミナー



平成24年12月20日(木)・21日(金)

長崎大学  
熱帯医学研究所 大会議室  
(長崎市坂本1丁目12-4)

プログラム

12月20日(木)

1. 開催の挨拶 (15:00-15:10)

長崎大学 熱帯医学研究所 所長 竹内 勤  
富山大学 和漢医薬学総合研究所 所長 濟木 育夫

2. がん病態における自然免疫応答の役割解明と創薬への応用 (15:10-15:40)

富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 早川 芳弘

3. 寄生虫感染と免疫応答

(15:40-16:10)  
長崎大学 熱帯医学研究所 教授 濱野 真二郎

4. Diosgenin によるアルツハイマー病モデルマウスの記憶改善作用とその分子メカニズム

(16:10-16:40)  
富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 東田 千尋

<休憩(16:40-16:50)>

5. 高病原性ウイルスの分子生物学的解析 (16:50-17:20)

長崎大学 熱帯医学研究所 助教 浦田 秀造

6. 天然有機化合物生合成酵素の触媒機能の拡張：新たな方法論による有用化合物の創出  
を目指して

(17:20-17:50)  
富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授 森田 洋行

12月21日(金)

1. Formation of malarial pigment: mechanism and target of antimalarials

(9:00-9:30)  
長崎大学 熱帯医学研究所 助教 Nguyen Huy Tien

2. 民族薬物資料館に保存されている生薬 (9:30-10:00)

富山大学 和漢医薬学総合研究所 特命准教授 伏見 裕利

和漢医薬学総合研究所における情報環境について

富山大学 和漢医薬学総合研究所 特命准教授 梅崎 雅人

3. ケニアにおける血清疫学に関する研究の紹介 (10:00-10:30)

長崎大学 熱帯医学研究所 教授 金子 聡

<会場移動>

4. 研究打ち合わせ・意見交換 (10:30-11:00) セミナー室

熱帯医学と和漢薬研究の新展開  
—新しい医療体系の構築をめざして—